

西部地域

西部地域のデータ



| | |
|------|--|
| 地域範囲 | 飛田給1～3丁目, 上石原1～3丁目 富士見町1～4丁目, 下石原1～3丁目 多摩川1～2丁目, 野水1～2丁目, 西町 |
| 地域人口 | 42,165人 (令和5年1月1日現在) |
| 地域世帯 | 21,528世帯 (令和5年1月1日現在) |

西部地域の現状と課題

- 西部地域は、北側に味の素スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザ、武蔵野の森公園、調布基地跡地、野川公園など文化・交流の拠点が集積しており、南側には多摩川の豊かな自然環境を有する地域です。調布基地跡地は、土地利用計画に基づく施設整備により、様々な福祉施設、スポーツ施設等が広域的な交流拠点としての役割を担っています。
- 東京スタジアム（味の素スタジアム）と武蔵野の森総合スポーツプラザ及び武蔵野の森公園では、世界最大級のスポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019日本大会及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。競技会場を含むエリアについては、大会開催を象徴する場所として「武蔵野の森オリンピック・パラリンピックパーク」と名付けられ、大会の感動と記憶を後世に永く伝えられることになりました。
- 京王線の駅周辺では、地域住民の日常生活の利便性の向上や地域の特性を生かしたまちづくりを進めています。公共交通の更なる利便性の向上については、バス事業者と協議し、調布市ミニバス（コミュニティバス）西路線の維持・充実を図るとともに、シェアサイクルの活用を促進します。
- NEXCO中日本株式会社による中央自動車道の耐震補強等に伴い、西調布体育館や西部ふれあいの家をはじめとする公共施設の移転（更新）等が求められており、市民や利用団体の施設利用に最大限配慮しながら、取組を進める必要があります。
- 市民意識調査では、「道路整備」に対する満足度が他の地域と比べて高く、身近な都市基盤整備の着実な進行により、地域の市民の利便性の向上につながっています。



